2027年度
東北学院大学入学者選抜
総合型選抜募集要項

総合型選抜 面接重視型
総合型選抜 AI単元修了型

初　版：2026年7月17日
更　新：2026年10月1日
版　数：4

東北学院大学

目　　次

P.2 はじめに
P.2 募集要項の内容変更と不測事態発生時の措置について
P.2 お問い合わせ先について
P.3 個人情報の取扱いについて
P.4 受験上の配慮について
P.5 学部・学科及び募集定員
P.5 2027年度学生納付金等について
P.6 総合型選抜における重要評価点（学科別）

P.9 総合型選抜 面接重視型
P.10 募集定員
P.10 出願資格
P.11 選抜スケジュール
P.11 選抜方法

P.13 総合型選抜 AI単元修了型
P.14 総合型選抜AI単元修了型の給付型奨学金制度について
P.14 募集定員
P.14 出願資格
P.14 学科指定単元AI学習プログラム
P.14 選抜スケジュール
P.15 選抜方法

P.16 出願
P.17 出願について
P.17 事前準備
P.20 WEB出願登録について
P.20 入学検定料の支払い
P.20 出願書類の郵送

P.21 受験
P.22 受験票準備と試験会場一覧の確認
P.22 選抜日程詳細
P.23 受験上の注意
P.24 試験場詳細

P.25 合格発表と入学手続き
P.26 合否照会システムとWEB出願サイト
P.26 中間評価通知日
P.26 合格発表日
P.26 合否照会システム
P.27 利用上の注意
P.27 入学手続きについて

P.28 その他
P.28 改版履歴

はじめに

本募集要項には、入学者選抜の概要に加え、出願準備から受験に関わる内容、合格発表、そして入学手続きの流れを時系列順に記載しています。各種手続きや試験を受験される際に重要な事項をまとめておりますので、出願者の方だけでなく保証人の方も、内容を十分にご確認いただき、必要に応じて繰り返しお読みください。なお、出願が受理された時点で、本募集要項の記載内容に同意の上、受験するものといたします。

また、お問い合わせについては、原則として出願者ご本人からお願いいたします。制度の説明などは保証人の方にも対応可能ですが、出願者以外の方からのお問い合わせについては、個人情報保護の観点から回答できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

募集要項の内容変更と不測事態発生時の措置について

●募集要項の記載事項の変更

募集要項に記載されている内容（選抜の方法・日程・会場など）の変更があった場合は、大学ホームページでお知らせしますので、出願及び試験の前には必ず確認してください。

●不測の事態の措置

地震、津波、洪水、暴風雨、台風、疫病、感染症、その他の天変地異、本学の責めによらない火災、その他の不可抗力により、記載している選抜内容や日程どおりに選抜や合格発表等を実施することが困難であると、本学にて判断した場合、選抜の延期や内容の変更等の措置をとることがあります。

試験実施日の前に発生した事象で措置が必要なものは対応が決まり次第、速やかに大学ホームページにて公開します。

試験当日に事象が発生した場合、その内容に応じて適切な措置を講じます。必要に応じて試験会場でお知らせすることもありますので、ご理解のほどお願いいたします。

これらの不可抗力に伴ったやむを得ない事情による選抜内容等の変更に伴う出願者の個人的な損害について、本学として責任を負うことはいたしかねます。

●東北学院大学　入試・入学案内トップサイト
https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/

お問い合わせ先について

WEB出願システム操作方法に関するお問い合わせ先

「学び・教育」出願サポートセンター（運用会社：株式会社キャリタス）
TEL：0120-202-079　365日24時間対応（ただし、各選抜のWEB出願期間のみ）
※「学び・教育」出願サポートセンターはWEB出願サイトの操作に関するお問い合わせ専用です。

出願書類の訂正等に関するお問い合わせ先

入試出願書類受付センター（運用会社：日本通信紙株式会社）
TEL ：022-785-9967（対応時間：平日9:00～12:00、13:00～17:00）
メールアドレス：nyushi_tohoku-gakuin@e-ntk.co.jp
※入試出願書類受付センターは出願書類の訂正等に関するお問い合わせ専用です。
※出願書類に関連するWEB出願登録内容の修正についてもこちらにご相談ください。
※出願書類の個別到着確認などは対応しておりません。簡易書留の履歴をご確認ください。

【願書受付先】
〒315-8799
日本郵便株式会社 石岡郵便局留
東北学院大学 入試出願書類受付センター

東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィス

月～金　9:00～17:00
問い合わせフォーム：https://ssl.tohoku-gakuin.ac.jp/univ/request/inquiry/

※祝日、クリスマス（12月25日）、年末年始（12月29日～1月3日）、各選抜実施日を除く
※お問い合わせは1週間程度回答にお時間をいただく場合があります。
※選抜実施日当日は試験本部を設営するため連絡先が変更となる場合があります。試験当日の連絡先が変更となる選抜については受験にかかる注意事項に記載します。
※選抜概要、試験実施等の制度に関わるものは、こちらまでご連絡ください。

個人情報の取扱いについて

本学入学者選抜に出願される際は、WEB出願登録と出願書類の提出が必要となるため、出願者・保証人の個人情報をご提供いただきます。これらの情報は、入学選抜の実施や入学手続きに加え、入学後の学生情報の作成などにも活用されます。（個人情報の利用目的の詳細については、以下に記載する『東北学院大学における個人情報の取扱いについて』をご確認ください）

なお、WEB出願の登録をしていただいた時点で、上記の個人情報の取扱いや、入学後の教育・学習データの活用についてご同意いただいたものとします。

東北学院大学における個人情報の取扱いについて

学校法人東北学院（以下「本院」といいます。）は、個人情報保護の重要性を認識し、「個人情報の保護に関する法律」に基づき「学校法人東北学院個人情報保護に関する基本方針」及び「学校法人東北学院個人情報保護規程」を定めております。本院教職員へはこれらの周知徹底を図り、個人情報の適正な管理と保護に努めております。
詳細については、法人ホームページをご確認ください。
URL：https://www.tohoku-gakuin.jp/general/privacy.html

東北学院大学における教育・学習データの取扱いについて

東北学院大学（以下「本学」といいます。）は、教育・学習活動において情報システム等に蓄積された教育・学習データについて、「1.個人情報保護」に準じて安全な方法で取得・保持・分析し、客観的データに基づく教育改善や学生等の学習支援を図ることを目的として、『東北学院大学教育・学習データ利活用ポリシー』及び『東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針』を策定し、学生個人の情報は適切に管理することとしています。教育・学習データをもとにした分析結果を学内外に公表する場合も、個人を特定できる内容が公になることはありません。詳細については、法人ホームページをご確認ください。

『東北学院大学教育・学習データ利活用ポリシー』及び『東北学院大学における教育・学習データの管理に関する基本方針』については、大学ホームページをご確認ください。

URL：https://sites.google.com/g.tohoku-gakuin.ac.jp/tgu-dx-portal/ホーム/
東北学院大学におけるdxへの考え方

受験上の配慮について

病気・負傷及び身体障がい、発達障がい、精神障がいなどのため、受験上の配慮が必要な方は、出願（入学検定料納付前）の2か月前までに必ずアドミッションズ・オフィスへ連絡してください。申請は下表に従ってください。必要な場合、本学において出願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等の面接等を行うこともあります。なお、ご相談いただいた内容によっては、ご希望に添えないこともありますので、あらかじめご了承ください。

※申請内容は入学試験の合否には一切影響しません。

試験中に補聴器等の聴覚補助装置、その他身体にかかわる補助装置を使用する場合は、受験上の配慮の一環として事前申請が必要です。無申請での使用は、不正行為とみなす場合がありますので、必ず事前にご相談ください。

① 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスに申請希望することを連絡。

▼

② 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより、「受験上の配慮申請書」を取得。

▼

③ 必要事項を記入した書類に加え、「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピーを提出。

▼

④ 東北学院大学入試部アドミッションズ・オフィスより申請内容について、回答をいたします。

提出書類	「受験上の配慮申請書」に加え、 「障害者手帳」のコピー又は医師の「診断書」のコピー	連絡先	〒980-8511　仙台市青葉区土樋1-3-1 東北学院大学 入試部アドミッションズ・オフィス TEL ：022-264-6455
申請期限	出願の2か月前まで		

●修学上の配慮：入学後の修学における支援（合理的配慮）について

入学後の修学における支援（合理的配慮）は、受験上の配慮の内容と異なります。入学後の修学に関する支援についてのご質問やご相談についても、まずはアドミッションズ・オフィスまでご連絡ください。特に、支援内容として施設の改修や設備設置、特別な人員配置等を希望される場合には、対応までに相当の時間を要したり、本学では対応ができない場合もあり得ますので、授業開始に合わせた支援に向けて、受験前のできるだけ早い段階（出願の4か月前程度）にご相談ください。

本学への進学にあたっての不安をなくし、希望する大学生活を送っていただくためには、事前に希望される本学での学びについて十分知ってから受験していただくことが大切だと考えております。受験を検討する前にオープンキャンパスに参加して、キャンパスや入学を希望する学部・学科の様子を見学したり、授業等について教職員に確認してみたりすることをお勧めします。また、オープンキャンパスでは障がい学生支援の相談ブースも設けておりますので、ぜひご利用ください。

●入学後の修学における支援（合理的配慮）の手続きについて

入学後の修学に関する支援の申請は、入学後（4月1日以降）にあらためて学生健康支援センター学生支援室で行っていただく必要があります。手続き等につきましては本学ウェブページにてご確認ください。

東北学院大学学生健康支援センター学生支援室
https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/facilities/center/health/supportroom.html

学部・学科及び募集定員

学部	学科	定員	一般選抜			東日本地域別スカラシップ選抜	大学入学共通テスト利用選抜		総合型選抜				学校推薦型選抜								特別選抜		
			前期日程		後期日程		前期	後期	面接重視型	AI単元修了型			学業成績による推薦	TG併設校推薦	キリスト者等推薦	資格取得による推薦			スポーツ推薦	文化活動推薦	帰国生特別	外国人留学生特別	社会人特別
			A日程	B日程						全体	(内訳)スカラシップ					指定校	公募A日程	公募B日程					
											有	無											
文学部	英文学科	120	18	18	3	全学科の合計が37名	6	2	18	3	2	1	30	12	1				3	3	3		
	総合人文学科	60	9	9	2		6	2	8	3	2	1	7	6	2				2	1	3		
	歴史学科	150	28	27	5		11	2	16	5	3	2	29	16	1				4	3	3		
経済学部	経済学科	400	93	93	2		25	2	45	10	7	3	56	40	2				25	4	3		
経営学部	経営学科	330	57	57	14		24	2	38	9	6	3	43	34	2	15	5	5	18	4	3		
法学部	法律学科	340	74	74	10		34	2	30	9	6	3	41	34	2		3		19	5	3		
工学部	機械知能工学科	110	20	20	4		8	2	13	3	2	1	20	12	1				3	1	3		
	電気電子工学科	110	20	20	4		8	2	13	3	2	1	20	12	1				3	1	3		
	環境建設工学科	100	18	18	3		7	2	12	3	2	1	19	10	1				3	1	3		
地域総合学部	地域コミュニティ学科	135	26	26	5		11	2	14	5	3	2	18	14	1				8	2	3		
	政策デザイン学科	135	25	24	5		8	2	21	5	3	2	20	14	1				5	2	3		
情報学部	データサイエンス学科	180	35	35	5		14	2	16	5	3	2	31	18	1		2		10	3	3		
人間科学部	心理行動科学科	165	33	33	4		12	2	26	5	3	2	18	16	2				9	2	3		
国際学部	国際教養学科	120	24	24	2		10	2	18	3	2	1	17	12	1				2	2	3		
未来探究科学部*	デジタル構想学科*	110	20	20	2		8	2	20	3	2	1	14	12	1				3	2	3		
教育学部*	教育学科*	100	17	17	3		8	2	17				16	10	1				3	3	3		
合計		2,665	517	515	73		200	32	325	74	48	26	399	272	21	15	10	5	120	39	48		

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は届出申請中です。計画内容は変更されることがあります。

※1 募集定員は変更になる場合もあります。
※2 東日本地域別スカラシップ選抜の定員は、一般選抜前期A日程の内数となり、全学科の合計が37名となります。
※3「TG併設校推薦」は、併設高校（東北学院高等学校、東北学院榴ケ岡高等学校）を対象とした推薦選抜です。
※4 学業成績による推薦の情報学部データサイエンス学科の定員には女子枠が含まれます。

2027年度学生納付金等について

① 学生納付金の詳細は本学ホームページよりする確認ことができます。
② 2027年度学生納付金等については、決定次第大学ホームページで発表します。
発表前は金額が変更となることがありますが、「2026年度入学生について」を参考としてください。
URL：https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/campuslife/tuition/noufu.html

学生納付金以外に必要なお金

●教科書代
履修する授業により異なります。教科書を使わない授業もあれば、教科書（1冊数百円から数千円）を使用する授業もあります。

●ノートパソコン代
授業等でノート型パソコンを使用します。詳しくは、入学手続の際にお知らせいたします。

●資格取得にかかる実習費等
学部学科によって取得可能な資格が異なりますので、大学ホームページ等でご確認ください。

総合型選抜における重要評価点（学科別）

出願する本学の学部学科に入学した場合、その学科で学ぶ学生として、積極的で有意義な学生生活を送ることができる学力、意欲、適性をもっており、それをアピールできることを特に評価します。学科ごとの重要評価点は以下です。

総合型選抜における重要評価点（学科別）

学部	学科	重要評価点	備考欄
文学部	英文学科	1.十分な学力の裏付けがあること。 2.英語を含む外国語学習に強い意欲をもち実践していること。（面接において、短い英文を音読してもらい、その内容について質問に答えてもらう場合がある） 3.知的好奇心が旺盛であること。（面接において、読書経験について答えてもらう場合がある） 4.論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明できること。 5.英文学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学プランをもっていること。	【面接重視型・AI単元修了型共通】 英語資格・検定試験の成績を面接得点に反映させるので、成績証明書（コピー不可）を面接時に持参すること。
	総合人文学科	1.思想・哲学、文化・芸術、宗教・神学などの人文諸学に関心をもっていること。 2.国語や外国語をはじめとした基礎学力を十分に有していること。 3.読解力を有し、自分の考えを論理的に表現する力をもっていること。（面接において、読書経験について答えてもらう場合がある） 4.社会に対して強い関心をもち、積極的にかかわろうとする姿勢を有していること。また、時事問題に関して、自分の言葉で説明できること。 5.総合人文学科の理念・目的、教育目標を十分に理解し、本学科での勉学に強い意欲を有していること。	
	歴史学科	1.論理的な思考力を有し、自分の言葉で考えを明確に説明することができること。 2.地理歴史（歴史総合・日本史探究・世界史探究）に関する基礎知識を有していること。 3.歴史学科で何を学びたいのか、目的がはっきりしていること。 4.好奇心旺盛で、自分から率先して学び調べようとする積極性があること。（面接において、読書経験について答えてもらう場合がある） 5.幅広い知識を吸収できる柔軟な思考・十分な基礎学力を有していること。	
経済学部	経済学科	1.国語・数学・外国語の基礎学力が十分にあること。 2.経済学科の理念、教育目標・到達目標について理解していること。 3.経済学科の開講科目に強い関心を持ち、学ぶ目的がはっきりしていること。 4.社会・経済の動きに強い関心を持ち、その背後にある理由や解決策を探究したいという強い意欲を持っていること。 5.論理的に考え、自分の意見を明確に主張できること。	【面接重視型】 項目5について、面接の際に、「関心のある経済問題」をテーマに５分以内のプレゼンテーションをしてもらう。
経営学部	経営学科	1.国語・数学・外国語の十分な学力があること。（面接では左記科目の学力を確かめることを目的とした質問をする場合がある） 2.本学部を志望する経緯について明確に説明できること。 3.本学部で何を学び、それを将来どのように活かすかについての明確なビジョンをもち、それを実現するための学修プランをもっていること。 4.社会や経済、経営全般に関して興味や疑問をもったことについて、深く掘り下げて調べ、明らかにした結果を自分の言葉で説明できること。（面接において、説明してもらう場合がある）	
法学部	法律学科	1.学びの基礎となる国語・外国語・公民の学力が法学部の水準に達していること。 2.文章を正しく理解するために必要な読書の習慣があること。 3.ニュースに定期的に接する（具体的には、新聞を読む、その他のメディアで視聴する）ことにより、法や政治への関心や知識をもっていること。 4.将来への目標を有しており、そのために必要となる法学部での学習内容を理解し、学習への意欲を十分にもっていること。 5.物事を筋道を立てて説明でき、自分なりの言葉で表現できること。	【面接重視型】 項目5について、面接の際に、「法または政治」に関する事柄をテーマに5分程度のプレゼンテーションをしてもらう。

学部	学科	重要評価点	備考欄
工学部	機械知能 工学科	1.機械工学を学ぶために必要な数学・理科（物理）・外国度の基礎学力をもち、自分自身で問題を発見し、解決するための方法を考え、解決しようとする姿勢をもっていること。 2.総合型選抜により入学しようとするはっきりとした理由とそれを明らかにできる活動や経験があり、それを面接委員に十分に伝えられること。 3.技術者として必要な自立・自律する心を育てることと、社会の一員としての責任を自覚して、積極的に学ぼうとする意欲をもっていること。 4.学科のカリキュラムについての調査及び把握をしたうえで、大学での勉学に対する意欲をもっていること。	
	電気電子 工学科	1.電気電子工学科の教育内容を十分に理解したうえで、総合型選抜を選択した理由、勉学動機と目標を明確に説明できること。 2.電気電子工学を学ぶために必要な数学・理科（物理）・外国語の基礎学力をもち、自ら学習しようとする積極性を有すること。 3.先端科学技術に強い関心をもち、強い学習意欲と高い目標をもっていること。	
	環境建設 工学科	1.環境、土木、建築での学修に必要な基礎学力を有していること。 2.環境、土木、建築で不可欠な科目（数学、力学、計画、設計製図、実験など）を学ぶ強い意欲があること。 3.環境、土木、建築の技術者として、社会への貢献を希望していること。	
地域 総合学部	地域 コミュニティ学科	1.本学科を学ぶための十分な学力を有し、学科の教育内容を理解し、志望理由を明確に表現できること。 2.地域に関する自然・社会事象を多面的に捉え、それを通して地域の成り立ちを読み解き、地域の可能性を探究するための主体的な学びを強く望んでいること。 3.校内外の活動に積極的に取り組んできた経験をもち、その内容を自らの言葉で表現し説明できること。 4.将来も地域に積極的にかかわっていこうとする明確な目的と意欲をもっていること。	【面接重視型】 項目2について、面接の際に「具体的な地域で観察される自然・社会事象について調べた成果」について 5 分程度の発表をしてもらう。
	政策 デザイン学科	1.本学科の教育内容とその特色をよく理解し、本学科で学ぶのに十分な基礎学力を有していること。 2.本学科で学びたいという明確な意志をもっており、出願書類の記載項目について、自分の言葉で適切に記述し説明できること。 3.地域が抱える具体的な社会課題に関心をもち、それについて自分の言葉で筋の通った説明ができること。 4.地域課題の解決に貢献しようとする意欲をもっていること。	【面接重視型】 項目3について、面接の際に「私が取り組んでみたい地域社会の課題」をテーマに 5 分程度のプレゼンテーションをしてもらう。
情報学部	データ サイエンス学科	1.大学で学ぶための基礎学力と理解力をもち、情報科学系、数理科学系、社会科学系のいずれかの科目に強い関心をもっていること。 2.本学科のカリキュラムを理解し、目的意識をもちながら専門的に学ぶ意欲があること。 3.一般社会においてデータや情報がどのような役割を果たしているかを理解し、関連する諸学問分野にも広く関心があること。 4.人々と積極的にコミュニケーションを図ってきた経験をもち、そのことを具体的に説明できる表現力をもっていること。	
人間 科学部	心理行動科学科	1.人間の心や身体、社会の問題に関して深い理解が得られるような本を積極的に読み、その内容を的確に理解する基礎的な学力を有すること。 2.人間の心や身体、社会の問題を実証的に分析する基礎となる数学的思考力を備えていること。 3.自分の興味関心と将来の目標について筋道を立てて自分なりの言葉で説明できること。 4.人間に対する探究心をもつとともに、本学科の提供する教育内容について自ら調べて、志望理由を明確に表明できること。	
国際学部	国際教養学科	1.外国語学習への意欲をもち、何かしらの実践をしていること。 2.どんなことをなぜ学びたいのかが明確であること。 3.自分と異なる背景を持つ人と接した経験があること。 4.書物や新聞などを読み、知識や教養を深めようとしていること。 5.「国際」とはどのようなことを意味するか、自分の経験や知識に基づいて具体的に説明できること。	
未来探究 科学部*	デジタル構想学科*	1.デジタルテクノロジーを社会実装することに意欲をもち、課題解決に向けて粘り強くやり抜く力があることを、自身の経験に基づいて明確に説明できること。 2.数学の基礎学力があること。（面接において、数学Ⅰの学力を確かめることを目的とした質問を行う） 3.自身の好奇心に根差した探究を行った経験があり、デジタルテクノロジーで地域課題を深く探究・解決しようとする意欲があること。	【面接重視型】 項目3について、面接の際に自分で取り組んだ探究について、5 分程度のプレゼンテーションをしてもらう。
教育学部*	教育学科*	1.十分な基礎学力を有し、知的好奇心が旺盛であること。 2.論理的な思考力を有し、自分の言葉で自分の考えを明確に説明することができること。 3.人の学びと教育に関して、強い関心をもっていること。 4.本学科のカリキュラムを十分に理解し、4年間の勉学に関するプランをもっていること。	

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は届出申請中です。計画内容は変更されることがあります。

学科個別審査事項について

総合型選抜における重要評価点（学科別）「備考欄」の記載について、総合型選抜の面接時間内に下記の「学科個別審査事項」を併せて行います。
※ 経済学部、法学部、地域総合学部、未来探究科学部*の学科個別審査事項は面接重視型のみで行われます。

学部	学科	学科個別審査事項
文学部	英文学科	英語資格・検定試験〔ケンブリッジ英語検定、英検、GTEC、TOEIC L＆R / TOEIC S＆W、TOEFL iBT、IELTS、TEAP、TEAP CBT〕の一定の成績を面接の得点に反映します。試験の成績証明書がある方は面接時に持参してください。（証明書のコピーは不可。証明書原本はその場で確認し、返却します）
経済学部	経済学科	「関心のある経済問題」をテーマに、（1）問題の背景と現状（2）対策案について自分で考えたことを５分以内でプレゼンテーションしてもらいます。経済問題とは、経済成長、経済政策、所得格差、労働問題、社会保障などです。（これ以外でも構いません）なお、自分で作成した紙面での資料を３部用意してください。電子機器を使用した発表はできません。
法学部	法律学科	「法または政治」に関して今年度はテーマ「政治におけるAI活用の課題とその解決策」「冤罪救済のための再審制度のあり方」の2つから１つを選び、調べた内容、自分の考えなどを５分程度で面接時間中にプレゼンテーションしてもらいます。それらについて論理的に道筋を立てて表現することができているかなどを総合的に評価します。なお、自分で作成した紙面での資料を用意して構いません。その際にはご自身のもの以外に2部ご用意ください。電子機器を使用した発表はできません。※法律学科ではプレゼンテーションの準備や発表のヒントを「法学部総合型選抜受験生向け情報」として法学部のウェブページに掲載しています。資料作成や発表準備の参考にしてください。 https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/faculty/law/about/sougou.html
地域総合学部	地域コミュニティ学科	面接時間中に５分程度の発表をしてもらいます。具体的な地域で観察される自然・社会事象を一つ取り上げ、その地域の特徴や歴史と関連付けながら、事象が生じた理由や背景、住民の活動などについて調べた成果を発表してください。テーマは自由で、商店街の空洞化と再生の動き、高齢化が進む地域での見守り活動、里山の自然と生業・観光との結びつきなどが例として挙げられます。面接では、地域を的確に捉える観察力、背景を読み解く考察力、調べた成果を伝える表現力を総合的に評価します。対象地域は国内外を問いません。説明の補助として紙資料は使用可能ですが、電子機器は使用できません。
	政策デザイン学科	「私が取り組んでみたい地域社会の課題」をテーマに、５分程度で面接時間中にプレゼンテーションをしてもらいます。「地域社会の課題」とは、少子高齢化、地域福祉、地方財政、経済格差、地域振興、労働問題、災害と復興、市民活動、ジェンダー、多文化共生、差別問題などですが、これら以外でも構いません。本学HPで公開されている政策デザイン学科のカリキュラムなどを参考にしつつ設定してください。（内容は、志望理由書の「探究学習」と同じでも良い）プレゼンテーションでは「論理性」「客観性」「発表準備の適切性」を評価します。何が問題になっており、どんな解決策が提案されているかなどを簡潔にまとめ、論理的で具体的な記述を心掛けてください。また、参照した本や資料がある場合は出典を明記してください。発表当日は、自作のA3サイズ以下の紙面での資料を、自身のもの以外に２部ご用意ください。電子機器を使用した発表はできません。
未来探究科学部*	デジタル構想学科*	面接時に数学（数学Ⅰ）に関する基礎的問題を出しますので、ホワイトボード等を利用して解答してもらいます。さらに、高等学校で取り組んだ探究について、面接時間中に5分程度でプレゼンテーションを行ってもらいます。（内容は志望理由書の「探究学習」と同じでも構いません）発表当日は、自作のA3サイズ以下の紙面での資料を、自身のもの以外に2部ご用意ください。プレゼンテーションでは電子機器を用いても構いません。（なお、電子機器については各自で準備してください）

*未来探究科学部デジタル構想学科は届出申請中です。計画内容は変更されることがあります。

【従来型】
総合型選抜 面接重視型
募集概要

総合型選抜 面接重視型

募集定員

「学部・学科及び募集定員」（5ページ表）を参照してください。

出願資格

出願資格

次の（1）～（3）の全てに該当する者

（1）文部科学省が定める大学の入学資格のうち、2027年3月31日までに以下の①②③のいずれかに該当し、2027年4月1日時点で18歳に達する者

①高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者

②特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を終了した者

③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められ、次のア～エに該当する者

ア：文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

イ：専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に終了した者

ウ：高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者

エ：「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者

（2）専願制度の趣旨を理解し、合格後は入学する意志を持つ者

（3）出願する学部学科での勉学を希望する者

出願条件

（1）出願資格（1）について卒業・修了・合格の「見込み」で出願できます。ただし、この場合、選抜に合格した者が、2027年3月31日までに卒業・修了・合格しなかった場合は入学を許可しません。

（2）総合型選抜面接重視型と総合型選抜AI単元修了型の両方に出願することができません。いずれか一方のみ出願できます。

出願資格確認書類

出願資格		出願資格確認書類
① 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者 ② 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者 ③ ア：文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ③ イ：専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者	既卒者 卒業見込	最近3か月以内に学校長が作成した出身校の「調査書」 ※厳封（開封無効）
③ ウ：高等学校卒業認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者 ③ エ：「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者	受験予定	「受験票の写し」※厳封不要
	合格者	「合格成績証明書」 ※厳封（開封無効）

選抜スケジュール

本書に記載している日時はすべて日本標準時です。

WEB出願登録※1 入学検定料の 支払い	出願書類の 郵送※2	面接試験日	中間評価 通知日時※4	小論文試験日	合格発表日時※4	入学手続締切日 (全納)
2026年 9月1日(火) 0:00～ 2026年 9月4日(金) 22:59まで	2026年 9月8日(火) 必着※3	2026年 9月26日(土) 10月3日(土) 10月10日(土)	2026年 10月20日(火) 10:00公開※5	2026年 10月23日(金)	2026年 11月2日(月) 10:00公開※6	2026年 11月12日(木) 14:59 まで

※1 一部WEB出願登録後に出力される資料を出願書類としているため、郵送期間を考慮し余裕をもって出願登録を行ってください。
※2 出願書類はWEB出願システムで出力される宛名ラベルを貼付し、簡易書留・速達により郵送してください。
※3 出願書類の受領業務は外部の受付センターで行います。本学への直接郵送や持参による提出は受け付けません。また、出願郵送期日までに、宛名ラベルに記載された送付先に到着した郵送物のみ有効とします。
※4 中間評価確認、合格確認はWEB出願システムから行ってください。発表日時から5日間程度の期間のみ合否照会システムでも結果の簡易確認が行えます。
※5 上記の評価通知日時以降、WEB出願システムから評価通知書をダウンロードすることができます。
※6 上記の合格発表日時以降、WEB出願システムから合格通知書をダウンロードすることができます。
※7 面接試験日の日時を記載しています。

その他の日程

1	受験票公開※7	2026年9月17日（木）16:00
2	合否照会システム照会期間	26ページ参照
3	入学手続きサイト公開日	2026年11月2日（月）10:00
4	入学手続き期間	27ページ参照

選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接の評価を総合して合否を判定します。

試験科目・配点

試験科目	面接	小論文	書類審査	合計
配点	200	100	100	400

面接試験

二人の面接試験担当者による個人面接（学科によって面接以外の審査もあります）を行います。（30分程度）
面接試験は出願書類をもとに志望学部学科の学生として望まれる学力、意欲、適性をどの程度もっているかなどについて個人面接形式で確認します。面接試験の詳細は、総合型選抜の重要評価点（6ページ）及び学科個別審査事項について（8ページ）をご確認ください。

中間評価

面接試験についての中間評価は4段階評価（A、B、C、D）となっており、いずれの評価においても小論文試験は受験できます。評価内容は次のとおりです。

評価	内容
A	合格の可能性は極めて高い
B	合格の可能性は非常に高い
C	合格の可能性はある
D	合格の可能性は低い

小論文試験

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際・未来探究科*・教育*の各学部】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。（60分／要約100字程度・論述700字程度）

*未来探究科学部デジタル構想学科及び教育学部教育学科は届出申請中です。計画内容は変更されることがあります。

【工学部】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。（60分／600字程度）

【奨学金有り】
総合型選抜 AI単元修了型
募集概要

総合型選抜 AI単元修了型

総合型選抜AI単元修了型の給付型奨学金制度について

総合型選抜AI単元修了型に合格した方の一部は返還不要の給付型奨学金（年間30万円）を最大4年間受給できます。ただし、進級後（2年目以降）も受給するためには、継続条件を満たしていることが必要です。なお、合格者は通常の入学手続が必要です。奨学金は入学後に給付されます。

募集定員

「学部・学科及び募集定員」（5ページ表）を参照してください。

出願資格

出願資格

総合型選抜面接重視型の出願資格及び出願条件を満たし、かつ以下の出願資格と出願条件を満たす者
（1）出願する学部学科が指定するAI学習プログラム単元分野の全てを修了した者

出願条件

（1）本学が指定する期限及び方法でAI学習プログラムの利用を申し出し、本学が提供したアカウントでAI学習プログラムを利用し、学部学科が設定する単元分野を指定する期日までに修了している必要があります。

出願資格確認書類

総合型選抜面接重視型と同一です。10ページを参照してください。

学科指定単元AI学習プログラム

「学科指定単元AI学習プログラム」は、各学部・学科における入学後の学修内容を見据え、学部・学科ごとに指定された単元を、AI学習システム（KOUDAIBridge）を用いて学習することを通じて、入学希望者に必要な基礎力の修得を目的としています。

詳細は下記URLをご確認ください。
https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/admissions/files/guidebook/2027/ai.pdf

選抜スケジュール

本書に記載している日時はすべて日本標準時です。

WEB出願登録※1 入学検定料の支払い	出願書類の郵送※2	試験日	合格発表日時※4	入学手続締切日 （全納）
2026年9月1日（火） 00:00～ 2026年9月4日（金） 22:59まで	2026年9月8日（火） 必着※3	2026年10月23日 （金）	2026年11月2日 （月） 10:00公開※5	2026年11月12日 （木） 14:59まで

※1 一部WEB出願登録後に出力される資料を出願書類としているため、郵送期間を考慮し余裕をもって出願登録を行ってください。
※2 出願書類はWEBシステムで出力される宛名ラベルを貼付し、簡易書留・速達により郵送してください。
※3 出願書類の受領業務は外部の受付センターで行います。本学への直接郵送や持参による提出は受け付けません。また、出願郵送期限日までに、宛名ラベルに記載された送付先に到着した郵送物のみ有効とします。
※4 合格確認はWEB出願システムから行ってください。発表日時から5日間程度の期間のみ合否照会システムでも結果の簡易確認が行えます。
※5 上記の合格発表日時以降、WEB出願システムから合格通知書をダウンロードすることができます。

その他の日程

1	受験票公開	2026年9月17日（木）16:00
2	合否照会システム照会期間	26ページ参照
3	入学手続きサイト公開日	2026年11月2日（月）10:00
4	入学手続き期間	27ページ参照

選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に評価し選抜します。

試験科目・配点

試験科目	面接	小論文	書類審査	合計
配点	100	100	200	400

面接試験

二人の面接試験担当者による個人面接を行います。（5分～10分程度）
面接試験の詳細は、総合型選抜の重要評価点（6ページ）をご確認ください。
※英文学科のみ学科個別審査事項について（8ページ）もご確認ください

小論文試験

【文・経済・経営・法・地域総合・情報・人間科・国際・未来探究科*の各学部】

与えられた文章の要約や自分の意見の論述をします。（60分／要約100字程度・論述700字程度）

*未来探究科学部デジタル構想学科は届出申請中です。計画内容は変更されることがあります。

【工学部】

与えられたテーマに関して、自分の意見の論述をします。（60分／600字程度）

出願

出願

出願について

出願は「WEB出願登録と入学検定料の支払い」及び「出願書類の郵送」を行うことで完了します。

事前準備

WEB出願をするために以下をご準備ください。

項目	詳細
インターネット環境	インターネットに接続されたパソコンやスマートフォン、タブレット端末が必要になります。システム利用環境は以下をご確認ください。 ◎WEB出願システム利用環境 https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin/public/preparation
カラー印刷環境	白色のA4用紙で提出いただく出願書類を印刷する必要があります。 自宅にプリンタが無い場合は、学校や知人、コンビニエンスストアのプリントサービス等、PDFファイルをカラー印刷できる環境を準備してください。
出願者及び保証人のメールアドレス	WEB出願システムのアカウント登録に利用します。 出願者のメールアドレス及び保証人のメールアドレスをそれぞれご用意ください。 出願者のメールアドレスはマイページに登録します。 保証人のメールアドレスは出願者登録時に保証人欄に登録します。 ✕利用禁止メールアドレス 出身校が発行したメールアドレス メーリングリスト／共有メールアドレスなどの個人メールでないもの ○利用可能メールアドレス Google、Apple、Microsoftなどのフリーメールが利用可能です。 ※メール受信のドメイン指定をされている方は、「@e-apply.jp」、「@mail.tohoku-gakuin.ac.jp」から受信できるように設定してください。 ◎推奨メールアドレス 大学に入学したあともそのまま継続して利用できるメールアドレスを推奨します。 ※試験に合格、その後、入学手続きを完了し入学を許可された方は、WEB出願システムにアカウント登録いただいたメールアドレスを、本学学生管理システムの本人連絡先として登録することを予定しております。
顔写真データ	19ページの顔写真を満たすものを、WEB出願システムにアップロードしていただきます。 ※出願書類への顔写真の貼り付けはありませんので、写真の用意は不要です。 顔写真データのみご準備ください。 **※AI単元修了型に出願される方は、AI学習プログラム申込時と同じ写真を登録してください。**

WEB出願登録前に事前確認することを推奨する内容

●登録する保証人の情報（氏名、出願者との続柄、住所、連絡先等）
事前に保証人の方と相談し、了承を得た上でWEB出願登録を行ってください。
※保証人情報の利用目的
・選抜や各種手続きにおける保証人からの問い合わせ時の保証人本人確認
・入学後の学生管理システムの保証人情報としての登録情報

●出願者本人に関する登録情報
・高等学校もしくは中等教育学校の出身校情報等を入力いただきますので、出身校の課程や学科など確認してから出願登録を進めてください。廃校や統廃合で出身校が見つからない場合は「出身校はみつからない場合はこちらから検索」を行い、出身校の都道府県を選択し、「上記以外の高等学校等」を選択してください。

※通信制の出身校の場合は、出身校の設置都道府県が在住の都道府県とは異なる場合があります。

課程：全日制、定時制、通信制、その他
学科：普通、商業、農業、工業、水産、理数、総合、情報、認定、高専、専修、その他

※表示される出身校名は大学入学センターの出身校データを利用しているため、県立などの設置区分や高等学校、高等専門学校などの表記は省略されます。

・ご実家以外にお住まいの場合、現住所と実家のどちらを登録するかは出願者にお任せします。
本選抜に関する一連の入試業務において、出願者宛ての郵便物の送付予定はありません。
ただし、奨学金候補生等、入学前の本学郵送物の送付先として利用させていただく場合がありますので、確実に郵送物を出願者が確認できる住所を登録してください。

該当者のみ準備するもの

●出願登録時の氏名の取扱いについて
WEB出願システムに登録する氏名は、調査書及び出願資格（1）確認書類に記載されている氏名と同一の氏名を登録してください。
なお、WEB出願システムでは JIS第一水準・第二水準の漢字のみ使用可能です。これ以外の漢字を入力した場合、外字判定によりエラーとなることがあります。その際は、当て字（常用漢字等）に置き換えて登録して構いません。
また、入学後に利用する各種システムも同様の制約があるため、ここで登録した氏名が在学中の氏名として使用されます。

※例：髙橋 → 高橋、山﨑 → 山崎 など

・調査書・確認書類と異なる通称名等を受験時から使用したい場合
以下のいずれかに該当する場合は、該当書類を出願書類に追加で同封し、WEB出願システム上の氏名欄にその氏名を登録してください。

1. 通称名を受験時から使用したい場合
   住民票（通称名の記載があるもの）を出願書類に同封し、住民票に記載された通称名をWEB出願システムに登録してください。
2. 出願者本人の氏名が変更され、変更後の氏名を受験時から使用したい場合
   出願者本人の戸籍抄本を出願書類に同封し、戸籍抄本に記載された新しい氏名をWEB出願システムに登録してください。

※住民票（通称名の記載があるもの）、戸籍抄本などの公的証明書が確認できない場合は、通称利用・氏名変更の申請を受け付けることはできません。
※WEB出願登録後の通称利用及び氏名変更については、入学前は一切受け付けておりません。入学後の学籍上の氏名変更手続については、入学手続サイトにて別途案内予定です。

●私費留学生の追加提出書類について
外国人留学生特別選抜及び編入学選抜以外の選抜区分を私費留学生の方が受験する場合は、通常の出願書類に加えて、2027年度外国人留学生特別選抜の出願書類のうち、以下の書類を追加で提出してください。
・経費支弁に関する書類
・経費支弁に関わる証明書

「経費支弁に関する書類」と「経費支弁に関わる証明書」の詳細について
出入国管理及び難民認定法施行規則別表第三に掲げる立証資料として利用します。

ⅰ 本人が学費・生活費を支弁する場合
　奨学金の給付に関する証明書または本人名義の銀行等における預金残高証明書
ⅱ 本国からの送金により学費・生活費を支弁する場合
　(a) 送金者作成の経費支弁書［本学所定の用紙（本学ホームページより取得）を用い、記入してください。］
　(b) 送金者名義の銀行等における預金残高証明書
ⅲ 本人以外の日本国内居住者が学費・生活費を支弁する場合
　(a) 経費支弁者作成の経費支弁書［本学所定の用紙（本学ホームページより取得）を用い、記入してください。］
　(b) 経費支弁者の課税証明書（総所得が記載されたもの）、源泉徴収票、確定申告書（控）の写しまたは預金残高証明書のいずれか1点

※銀行等における預金残高証明書の提出に際しては、必ず事前にアドミッションズ・オフィスにお問い合わせください。
※預金残高証明書は、本学入学年度学生納付金相当額の残高が明記されている必要があります。
※経費支弁に関する書類の訳文には翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。

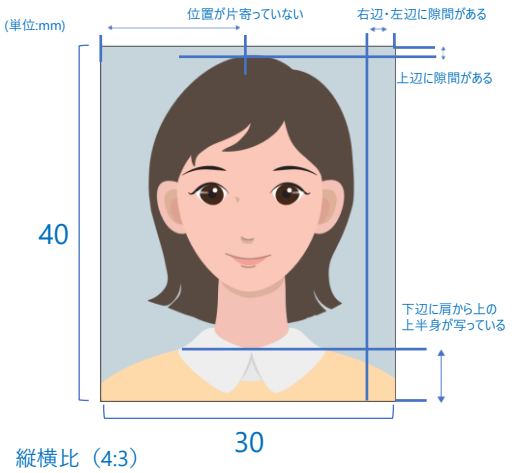
顔写真

出願時に提出頂く顔写真は、「入学者選抜（選考）当日の本人確認」と「大学入学後の学生証」の顔写真として利用します。本人証明として利用する大切な写真となるため、以下の条件を満たす顔写真を準備してください。条件を満たす顔写真であれば、所有するデジタルカメラ、スマートフォン、タブレット等を使用して撮影したものでも構いません。

※選抜（選考）時及び学生証の本人確認として利用するため、目を大きく見せる、美白処理、顔パーツやほくろ、しわ等の修正等による加工写真を利用することは不正行為と見なしますので一切の加工を禁止します。

※既にプリントされている証明写真等を再撮影（複写）した画像データは使用できません。

○適当な写真例



縦横比（4:3）

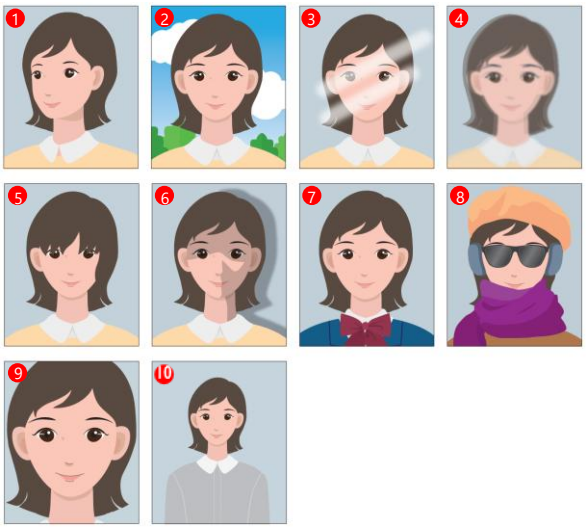
◆必須要件

- □ 2026年5月1日以降に撮影したもの。
- □ 出願者本人のみが写っているもの。
- □ 縁なしで左図のイメージを満たすもの。
- □ 肩から上の上半身が写っており、正面を向いているもの。
- □ 無帽であるもの。
  （宗教上又は医療上の理由により要件を満たせない場合、出願前に出願者より大学に申出を行い、大学に事前に認られた場合、顔の輪郭がわかる範囲で頭部を布等で覆うこと許容する）
- □ 輪郭が露出しているもの。（頭部、両耳、鼻、唇、顎）
- □ 両目の瞳が確認できるもの。
- □ 背景（影を含む）は、無地の単色であること。
  （学生証が白地であるため単色でも白色は非推奨）
  （単色でも背景色のグラデーションは非推奨）
  （風景やカーテン、模様のある壁紙は非推奨）
- □ 鮮明なカラー画像であること。（白黒画像は不可）

◆WEB出願登録写真データ要件

- □ 写真データはjpeg/png/bitmap/gifのいずれかであること。
- □ 写真データのサイズ上限が10MB以下であること。

×不適当な写真例



① 顔の向きや位置、表情などが適さない。
（傾いている、横向き、目線が正面でない、位置が片寄る、口角があがっており自然体の顔でない等）
② 背景が白色を除く無地の単色ではない。
（異物の写り込み、壁の柄模様、頭・髪・服装等と背景の境界が不明瞭なもの）
③ 白飛びしているものや照明の反射が写り込んでいるもの。
（照明やフラッシュ等の反射等で、白飛びや瞳が確認できない等の理由で個人が判別できないもの）
④ ピンボケや手ぶれで不鮮明である。
⑤ 髪で耳などの顔の輪郭が隠れたり、髪が目にかかっている。
⑥ 顔や背景に影がある。
⑦ 高等学校等の制服や制服に見える服装で撮影されたもの。
⑧ 装飾品を着用しているもの。
（帽子やヘアバンド等で頭部が隠れている）
（装飾品で目、耳、鼻、唇等が隠れている）
（マフラーやタートルネック、パーカーのフードで等で顎の輪郭を隠している）
（カラーコンタクトや瞳の縁を広げるコンタクトを装着したもの）
⑨ 顔によって撮影しすぎており、肩から上の上半身の全体が撮影されていなかったり、必要な隙間を取っていない。
⑩ 肩から下の上半身まで写っており、顔が小さすぎるもの。

※この写真は、選抜（選考）の際の本人確認で利用できるかの基準で受付を判断いたします。大学から不適当と判断されない限り、出願者の自己申告による変更は受け付けておりません。

※この写真は、入学が許可された場合、大学生活４年間で利用する学生証の写真で再利用されます。大学生となったときに利用する身分証明書となることも踏まえ、出願者の責任において写真を選定し提出ください。なお、⑦の制服については厳格なチェックは行いませんので本人責任で利用を判断ください。また、学生証の顔写真の変更を希望する場合は、入学後、学生課での手続きと再発行手数料が必要となりますが可能です。詳細は大学ホームページ掲載の「学生証の再発行」をご確認ください。

※WEB出願サイトで顔写真をアップロードした際に黒塗の写真になった場合は、顔写真データが指定の形式でない場合があります。データ形式やデータサイズ上限を確認の上、再度アップロードしてください。なお、ファイル名の拡張子の変更のみではデータ形式は変更となりません。データ加工の支援は行いませんので各自で方法をご確認ください。

WEB出願登録について

WEB出願システムにアカウント登録を行い、WEB出願期間内に希望する選抜に出願登録を行ってください。
●WEB出願システムTOPページ：https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin/
●留意事項
※年度内に既にアカウント登録済みの場合は新たなアカウント登録は不要です。
AI学習プログラムの申込や別選抜で既にアカウント登録済の方はマイページより希望する選抜の出願登録を行ってください。
※出願書類の郵送に必要な「入学志願票」と「本学指定の宛名ラベル」がWEB出願登録後にWEB出願システムのマイページよりダウンロードできるようになります。このため、出願書類を本学に郵送いただく期間を見込んで余裕をもってWEB出願登録を行い、出願書類の印刷及び郵送を行ってください。

入学検定料の支払い

■総合型選抜 面接重視型 ・・・・・・・・・・33,000円

■総合型選抜 AI単元修了型 ・・・・・・・・33,000円

●納入方法
クレジットカード、ペイジーまたはコンビニエンスストアのいずれかを選択できます。
※入学検定料の支払いには手数料が発生し、出願者の負担となります。
※納入された入学検定料は返金いたしません。

出願書類の郵送

以下に記載する出願書類（D1～4）を角2封筒（Y1）に同封し、本学指定の宛名ラベル（Y2）を貼り付け、簡易書留と速達を利用し出願書類一式をP.2記載の願書受付先まで郵送してください。

No.	出願書類一式	様式入手方法	留意事項	印刷
D1	入学志願票	WEB出願システム[出願登録後]		白用紙/A4/片面/カラー
D2	調査書等 ※出願資格により提出書類が異なります。	書類による	本書10ページ参照	—
D3-1	志望理由書　様式1 ※面接重視型のみ	募集要項サイト	手書き	白用紙/A4/片面
D3-2	志望理由書　様式2 ※AI単元修了型のみ	募集要項サイト	手書き	白用紙/A4/片面
D4	学習状況修得チェック済み画面コピー ※AI単元修了型のみ	AI学習システム“KODAIBridge” ［修得チェック後］	学科指定単元AI学習プログラム利用申し込み要項2.0版「8。総合型選抜AI単元修了型出願書類について」（10ページ）を参照。	白用紙/A4/片面
Y1	角型2号（角2）封筒 （サイズ：240mm×332mm）	市販のものを各自で準備	—	—
Y2	本学指定の宛名ラベル （総合型選抜専用）	WEB出願システム[出願登録後]	D1と併せて出力されます。	白用紙/A4/片面/カラー

●募集要項サイト
https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/admissions/guidebook.html

※ 出願書類の記載内容は正確に記入してください。不備等がある場合、本学より確認の連絡を行いますが、不備の解消ができない場合には、出願書類を受理しないことがあります。
※ 厳封設定された出願書類は、厳封された封筒のまま出願書類に同封してください。（開封された書類は無効となり再提出いただきます。）
※ 写しと記載のある出願書類以外は原本を提出してください。（コピー不可）
※ 提出された出願書類はいかなる事由があっても返還いたしません。提出前に出願者にて複写することを推奨します。
※ 出願書類の到着確認は対応しておりません。郵便局の郵便追跡サービスをご利用ください。
※ 出願書類の郵送期間最終日より遅く到着した出願書類は受理されません。
※ WEB出願登録・入学検定料の支払い・出願書類の郵送の全てを完了いただくことで出願を受理します。WEB出願登録のみで完了等、一部の手続きのみ実施完了している場合も出願は受理しません。

受験

受験

受験票準備と試験会場一覧の確認

本学からは受験票を郵送しておりません。
受験票は、WEB出願サイトのマイページで以下の日程でダウンロードできるようになります。
ダウンロードした受験票を出願者にて印刷し、試験当日に持参してください。

受験票ダウンロード開始予定日

選抜制度	日程
総合型選抜 面接重視型	2026年9月17日（木）16:00
総合型選抜 AI単元修了型	

※ WEB出願サイトに受験票を登録次第、出願時に登録いただいたメールアドレスに通知します。
ただし、上記の日程の翌日になってもメールが届かない場合、マイページにログインし、受験票が登録されているか確認をしてください。受験票が確認できない場合は、入試部までご連絡ください。

●WEB出願TOPページ　https://e-apply.jp/ds/tohoku-gakuin/

●試験会場情報詳細
試験日の３日前を目途に、本学ホームページ上で公開します。各自確認の上、後述する集合時間までにお越しください。
なお、受験番号は受験票に記載しておりますのでご確認ください。

●入試・入学案内トップページ　https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission

選抜日程詳細

総合型選抜 面接重視型

試験内容	試験日	集合時間	時間	試験場
面接試験	2026年9月26日（土） ・10月3日（土）・10月10日（土）	受験票記載の面接日時20分前まで	—	東北学院大学五橋キャンパス
小論文試験	2026年10月23日（金）	9:30	10:00～11:00	

※全学部全学科共通です。
※上記の面接試験の試験日は候補日です。出願状況により実施しない日ややむを得ず別の日に実施する場合があります。出願者からの面接日の指定は一切受け付けません。
※各受験生の面接試験実施日は受験票にてお知らせいたします。

総合型選抜 AI単元修了型

試験内容	試験日	集合時間	小論文	面接	試験場
試験 （小論文及び面接）	2026年10月23日（金）	9 :30	10:00～11:00	12:00～	東北学院大学五橋キャンパス

※全学部全学科共通です。

受験上の注意

一般的な注意事項

(1) 試験場の下見のため事前に試験場内に入ることは認めておりません。
(2) 試験当日は、交通機関の乱れなど不足の事態に備えて、時間に余裕を持って行動してください。
(3) 受験票は各自印刷し試験当日必ず持参し、入校の際に提示してください。
(4) 試験当日は顔写真付きの身分証明書を持参してください。
(5) 試験開始後30分以上遅刻した場合は、原則として受験できません。ただし、自然災害などの不可抗力の事態が発生した場合は、特別の措置を講じることがあるので、すみやかに試験本部連絡先まで連絡して指示を受け、試験場到着後ただちに係員に申し出てください。

試験本部：022-263-9214 ※試験当日のみ通話できます

(6) 試験場では静粛を保ち、係員、監督者の指示に従ってください。
(7) 試験場で机上に置くことができるのは次のものに限ります。
①受験票（監督者に見やすいように置いてください）
②鉛筆、鉛筆キャップ、鉛筆削り、シャープペンシル、消しゴム
③計時機能のみの時計（スマートフォン・携帯電話・ウェアラブル端末等の使用は不可）
④ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）
※上記に記載されている物以外で必要な機器等がある場合は、受験上の配慮申請が必須となります。
(8) 解答用紙には、受験番号を正しく記入してください。また、氏名は絶対に記入しないでください。氏名を記入した回答用紙は、採点しないことがあるので注意してください。
(9) 問題についての質問は、原則として受け付けません。
(10) 試験途中の退室は原則として認めません。やむを得ない事情の場合は、監督者の指示に従ってください。
(11) 昼休みの時間は短いので試験当日の昼食は各自持参してください。
(12) 上履きは必要ありません。
(13) 試験場は全て禁煙です。

不正行為の取扱いについて

以下の行為は不正行為となります。不正行為をおこなった受験者は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、当該年度に受験したすべての選抜試験の成績は無効となり、以降に実施される当該年度の選抜試験を受験できなくなります。入学検定料は返還されません。なお、不正行為については、警察に被害届を提出する場合があります。

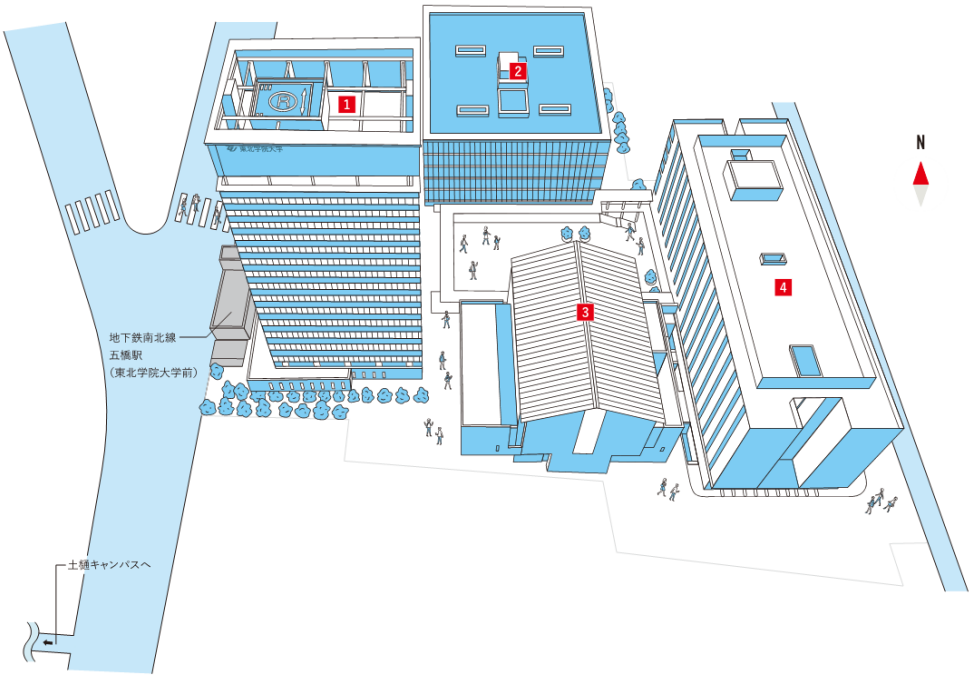
（出願書類について）
(1) 出願の際に本学に提出した書類、資料、情報等に偽造、虚偽記載、剽窃等があること。

（筆記試験について）
(1) 解答用紙に故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）をすること。
(2) カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
(3) 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
(4) 問題冊子・解答用紙を試験中に試験室から持ち出すこと。
(5) 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いていたり、解答を始めたりすること。
(6) 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
(7) 試験時間中に答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
(8) 試験時間中に携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
(9) その他、他の受験者への迷惑行為をすること、監督者の指示に従わないこと、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

（面接試験について）
(1) 面接試験中に他の人と連絡を取りあうこと。
(2) 面接試験中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
(3) 面接試験終了後にこれから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。
(4) その他、他の受験者への迷惑行為をすること、面接員及び誘導員の指示に従わないこと、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

試験場詳細

試験場	試験会場・交通機関	案内図
仙台（五橋）	東北学院大学五橋キャンパス 仙台市若林区清水小路3-1 ①JR「仙台駅」から徒歩約15分 ②地下鉄南北線「五橋駅 （東北学院大学前）南2出口」直結 ③バス停「五橋駅」から徒歩約1分	



1 シュネーダー記念館　2 講 義 棟　3 押川記念館　4 研 究 棟

合格発表と入学手続き

合格発表と入学手続き

合否照会システムとWEB出願サイト

合否照会は、合否照会システムとWEB出願サイトのいずれかで行えます。

●合否照会システム
合否照会の簡易システムで、受験番号を利用し、一時的に合否照会できるものとなります。
利用詳細は、後述の「合否照会システム」をご確認ください。

●WEB出願サイト（入学手続き機能）
出願時に利用したアカウントを利用し、「合格通知書」等を確認できます。

中間評価通知日

総合型選抜 面接重視型　評価通知日時	総合型選抜 面接重視型　合否照会システム照会期間
2026年10月20日（火）10:00	2026年10月20日（火）10:00～2026年10月26日（月）16:59

インターネット上のみで評価通知を行います。（面接試験の評価通知書の郵送は行いません）
評価通知日時以降、以下の内容が公開されますので各自で確認ください。

（1）合否照会システムを利用したパソコン、スマートフォンでＡ、Ｂ、Ｃ、Ｄの評価結果の確認
（2）WEB出願サイトのマイページにログインし、「面接試験の評価通知書」のダウンロード（2027年3月まで可）

ただし、合否照会システムは評価通知日より5日程度しか利用できません。
以降の結果確認については、（2）WEB出願サイトの「面接試験の評価通知書」をご確認ください。

合格発表日

選抜名	合格発表日時	合否照会システム照会期間
総合型選抜 面接重視型	2026年11月2日（月）10:00	2026年11月2日（月）10:00 ～2026年11月7日（土）16:59
総合型選抜 AI単元修了型		

インターネット上のみで合格発表を行います。（大学から合格通知書の郵送は行いません）
合格発表日時以降、以下の内容が公開されますので各自で確認してください。

（1）合否照会システムを利用したパソコン、スマートフォンでの合否の確認
（2） WEB出願サイトのマイページにログインし、「合格通知書」のダウンロード（2027年3月まで可）

ただし、合否照会システムは合格発表日より5日程度しか利用できません。以降の結果確認については、（2） WEB出願サイトの「合格通知書」をご確認ください。
※不合格の場合は「合格通知書」が表示されません。

合否照会システム

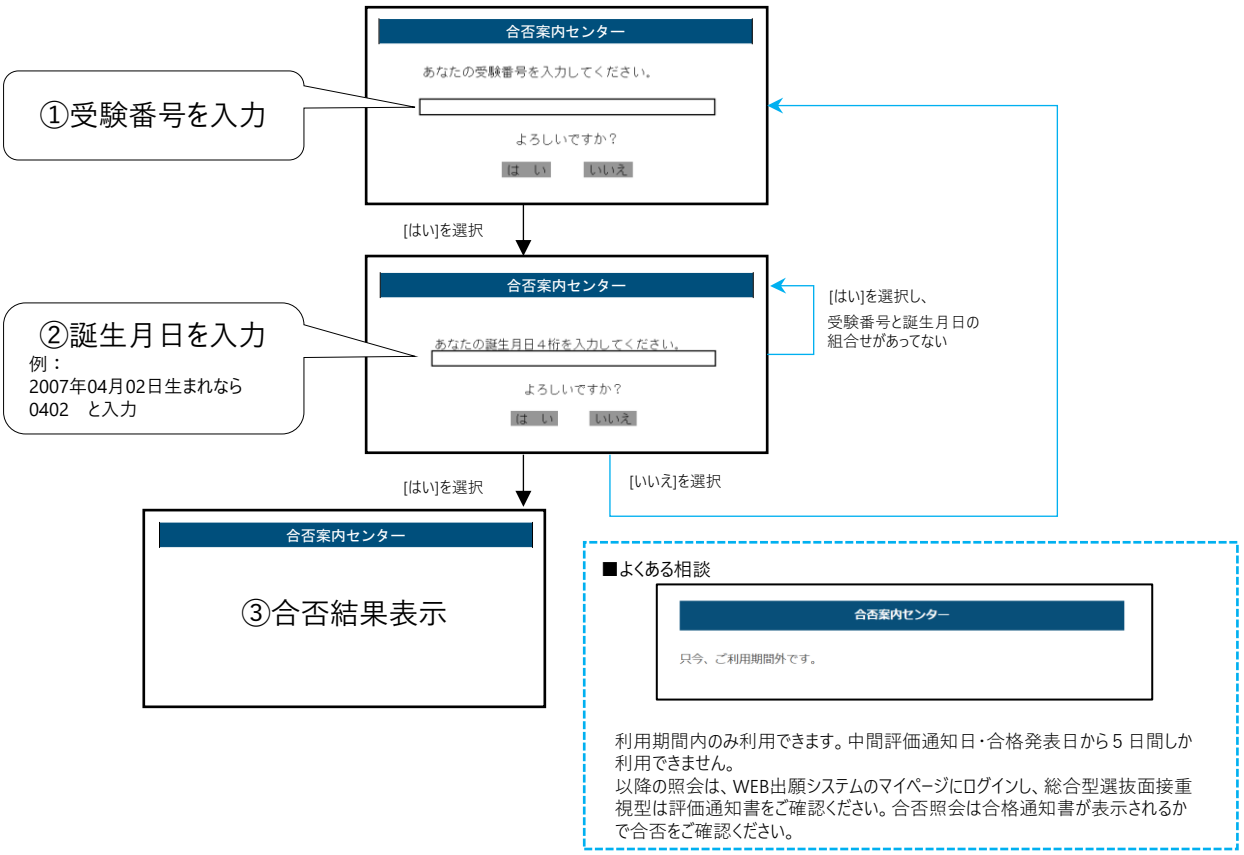
合否照会システムは、すべての選抜で利用しているため、総合型選抜の合否照会システム利用期間外でも稼働しているように見える場合があります。

合否照会システム URL

https://www.gouhi.com/tohoku-gakuin/

利用方法

26ページのURLのサイトにアクセスし、受験番号（6桁）と誕生月日（4桁）を利用し、合否を照会ください。



利用上の注意

（1） 本システムの「誤操作」等を理由とした、入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。
（2） 合格発表日（案内開始直後）は、WEBでの通信が遅くなる恐れがあります。そのような場合は少し時間をずらしてご利用ください。
（3） 本学への電話等による評価、成績に関する直接のお問い合わせには一切応じられません。
（4） 個人情報の観点により、大学への受験番号のお問い合わせには応じられません。
保証人の方に共有したい場合などは、出願者より必要な情報を提供してください。
受験生本人以外の方が本システムをご利用の際は、あらかじめ本人と確認・了承をとってください。
（5） 選抜別の合否照会システムの照会期間は変更となることがあります。その際は本学のホームページ上にてお知らせいたします。

入学手続きについて

入学手続きは、入学時納付金の納入によって完了となります。詳細は入学手続きサイトに掲載される「入学手続要項」を参照してください。

●新入生の皆さんへ　https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/admission/prepare/

入学時学納金納付方法	総合型選抜 面接重視型　入学手続締切	総合型選抜 AI単元修了型　入学手続締切
全納	2026年11月12日（木）14:59	

なお、出願資格を取得見込みで受験した方が、その資格を満たせない場合は、入学許可を取り消します。
当該事象が発生した時点で即座に本学アドミッションズ・オフィスにご連絡ください。

改版履歴

日付	修正箇所	変更内容	影響
2026年8月19日	2ページ お問い合わせ先について	出願書類の訂正等に関するお問い合わせ先 入試出願書類受付センターのTEL番号の修正 正：0120-982-935 誤：0120-928-935	
2026年8月26日	10ページ 出願資格確認書類	③ ウ：高等学校卒業認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規定による大学入学資格検定を含む）に合格した者 ③ エ：「飛び入学」した者であって、高等学校卒業程度認定審査に合格した者 の出願資格確認書類の変更 正：合格成績証明書 誤：合格証明書	高等学校卒業程度認定試験を既に合格済みの方は、提出書類に変更がありますので、ご注意ください。
2026年10月1日	2ページ お問い合わせ先について	出願書類の訂正等に関するお問い合わせ先 入試出願書類受付センターのTEL番号の変更 変更後：022-785-9967 変更前：0120-982-935	※出願期間は終了しております。

※体裁、誤植等の微修正は記載しません。また、その場合は更新日・版数は更新しません。

東北学院大学